

千葉市平和公園合葬式樹木葬墓地棚等設置業務委託  
仕様書

1、 件名 千葉市平和公園合葬式樹木葬墓地棚等設置業務委託

2、 納入場所 千葉市平和公園(千葉市若葉区多部田町 1492-2)

3、 納入期限 令和 6年 1月 31日

4、 概要

千葉市平和公園合葬式樹木葬墓地整備に伴い、骨壺の一時保管棚を設置する。最大で骨壺の桐箱(W244×D244×H281)が 600 個収納できることとする。またエリア分けの為、ローパーティションとタイルカーペットを合わせて設置する。

5、 数量及び設置場所 別紙設計図書に依る

1) 軽中量棚

【構造】

- ① 基本構造は、支柱、ベース、間口ビーム、奥行ビーム、棚板、及び棚受により構成され、ボルトを用いなくとも組み立て可能な構造とすること。
- ② 軽中量棚は1連当たり 1200kg 以上の耐荷重を有すること。
- ③ 支柱はねじれや組立剛性の高い 40mm×40mm 以上のC型リップ付き断面とし、板厚は 1.6 mm以上とする。支柱の抜き穴の横には、段替えの際の目安に 100 mmピッチで丸穴が設けられていること。
- ④ 支柱には、間口ブレースや奥行ブレースで構造補強が容易に後施工できる取付穴が設けられていること。
- ⑤ 棚板は、1段当たり 150kg 以上の耐荷重を有すること。
- ⑥ 棚板はカマチ厚 35 mm以下とし 25 mm以下間隔で容易に架け替えが可能な構造であること。
- ⑦ 棚板には、カマチ前面に1段当りの耐荷重性能を表記し過積載防止に配慮すること。
- ⑧ 棚板は、棚板中央のたわみ集中を防ぐため1本又は2本の補強付棚板とすること。
- ⑨ 間口ビームは、各支柱と3ヶ以上の成型爪で勘合連結し水平荷重強度の向上を図り、抜け止めに、経年劣化の少ない鋼製ピンを使用していること。
- ⑩ 間口ビーム入り隅部は絞り成型され水平荷重強度の向上が図られた構造であること。
- ⑪ 奥行ビームには、絞り成型を設け水平荷重強度の向上が図られた構造であること。
- ⑫ 軽量棚の規格品質は JIS S 1039 : 2015 (書架・物品棚)の用途による5種(150kg/段)

6種（200 kg/段）、構造による分類：Ⅶ（連結式で複柱式の単式タイプ）に規定する性能と同等以上とすること。

- ⑬ 製品には移設や増設に備え、良く見える部分に製造者を判別できる刻印表記が施されていること。

#### 【加工】

- ① 鋼材は錆・亀裂・歪みのないものを使用し、すべて機械加工を行い、切断面のバリは除去して、傷あるいは亀裂が生じないように精密かつ優美に加工する。
- ② 溶接を必要とするものは、専用治具およびゲージを使用し抵抗溶接にて行う。溶接のピッチは100mm以内とする。
- ③ 見えがかりの溶接面は、ヤスリあるいは電気サンダーに依り平滑に仕上げる。

#### 【表面処理】

- ① 表面処理を行う素地は、脱脂剤その他によって油脂などの汚れを十分に除去すること。
- ② 鋼板は、加工完了後、防錆被膜を形成した後に塗装する。
- ③ 塗装は、アクリル焼付塗装とし、塗膜がこれと同等以上の硬さ及び耐久性のある塗料を使用する。
- ④ 塗装面は、平滑で塗膜の厚さ、光沢、色調が均一で、塗りむら、たれなどの欠点があってはならない。
- ⑤ 軽量棚に使用する塗料は、ホルムアルデヒド放散量がF☆☆☆等級の規定値以下のものとする。
- ⑥ 色調は、ホワイトグレーを基調とすること。

#### 【その他】

- ① 収納物の落下を防ぐために棚裏、側網、落下防止バー等を設置すること。
- ② 各通路の明るさを確保するために照明器具(LED照明)を設置すること。
- ③ 災害時に棚が倒れないように耐震固定を施すこと。

#### 2) ローパーティション

- ① パネル本体はスチール製とし、芯材はペーパーハニカムとする。
- ② 巾木はスチール製でフレーム、笠木、エンドカバーはアルミ塗装仕上げとすること。
- ③ パネル厚は50mm以上であること。
- ④ 不陸調整の為、アジャスター付であること。また30mm以上で調整が可能であること。
- ⑤ パネル表面はメンテナンス性に優れたスチールパネルとすること。また防災認定品でありマグネットも使用できること。
- ⑥ 窓付き鍵付きのドアパネルを2カ所設置すること。

### 3) タイルカーペット

- ① 500×500 mmのタイルカーペットであること。
- ② 厚みは6.5 mm以上とすること。
- ③ パイルは3.5 mm以上のループパイルでナイロン100%であること。
- ④ バッキングは塩ビ樹脂+ガラス繊維不であること。
- ⑤ 防炎、制電、撥水、防汚の機能を有していること。
- ⑥ ホルムアルデヒド放散量がF☆☆☆☆認定であること。
- ⑦ JIS規格認定品であること。

### 4) 共通

- ① ISO9001 認証取得の品質保証体制を有し、ISO14001 認証取得の環境管理体制を有する企業の工場で製造された製品であること。(ISO登録書の写しを提出のこと)
- ② グリーン購入法適合品であること。